

現代の人気スターから20世紀を代表する巨匠まで。
クラシック界のスターを毎月お届け！

新テーマ「クラシック・スター名鑑」5月よりスタート！

5月：「観てよし聴いてよし～魅惑のスター・テノール」

日本で唯一のクラシック音楽専門TVチャンネル クラシカ・ジャパン(株式会社 東北新社 東京都港区赤坂／代表取締役社長 植村徹)では、5月より新テーマ「クラシック・スター名鑑」がスタートします。

クラシック音楽が愛される理由、それは“スター”たちの存在なくして語れません。クラシカ・ジャパンでは、人気スターの若かりし日の映像や、巨匠たちの貴重映像を通して彼らの魅力をたっぷりお届けします。

5月は、「観てよし聴いてよし～魅惑のスター・テノール」と題し、現代のオペラ界一の美男子で圧倒的な実力を誇る世界的スーパースター、ヨナス・カウフマンの番組を日本初放送。そのほか、ファン・ディエゴ・フローレスやブラシド・ドミンゴら人気テノール歌手の番組も放送します。

放送情報 (※詳細は2頁目)

＜ヨナス・カウフマン＞昨年、来日公演が中止となり、今年8月に延期公演が予定される現代オペラ界のスーパースター。



【日本初放送】5月14日(日) 21:00～22:15 他

コンサート ヨナス・カウフマン「君こそ我が心のすべて～ライヴ・イン・ベルリン」

【日本初放送】5月9日(火) 21:00～22:00 他

ドキュメンタリー ヨナス・カウフマンが辿る「ドイツ・オペレッタの黄金時代」

【日本初放送】5月13日(土) 21:00～23:30 他

オペラ パリ・オペラ座2015『ファウストの劫罰』

『ヨナス・カウフマン「君こそ我が心のすべて～ライヴ・イン・ベルリン」』 ©Lena Wunderlich

＜ファン・ディエゴ・フローレス＞輝かしい高音で“100年に1人のテノール”と称される世界的人気のテノール歌手。



『フローレス「ザルツブルク・リサイタル2015」』
©Marco Borrelli

5月16日(火) 21:00～21:50 他

ドキュメンタリー ドキュメンタリー『失われた歌劇「マティルデ・ディ・シャブラン」』

5月20日(土) 21:00～24:45 他

オペラ ロッシーニ・オペラ・フェスティバル 2012『マティルデ・ディ・シャブラン』

5月21日(日) 21:00～22:35 他

コンサート フローレス「ザルツブルク・リサイタル2015」

＜ブラシド・ドミンゴ＞“三大テノール”の一人。類まれな表現力と美声で世界的人気を誇るスペイン出身のスーパースター



『「恋人よ、わが命よ」ドミンゴ サルスエラを歌う』
©Magdalena Lepka

5月27日(土) 21:00～23:20 他

オペラ ミラノ・スカラ座2016『二人のフォスカリ』

5月23日(火) 21:00～22:05 他

コンサート ドミンゴ『わが心のセビリア』

5月28日(日) 21:00～22:50 他

コンサート 「恋人よ、わが命よ」ドミンゴ サルスエラを歌う

「クラシック・スター名鑑」スタート記念！大型無料放送「クラシカ音楽祭」を実施！

5/5(金)～5/7(日)は大型無料放送「クラシカ音楽祭」。新テーマ「クラシック・スター名鑑」のスタートを記念し、スターの貴重映像などをスカパー！や、全国のケーブルテレビ局(一部の局を除く)でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！

クラシカ・ジャパンとは、ドイツで誕生した世界初のクラシック音楽専門チャンネル“CLASSICA”の日本版で、1998年に開局した日本で唯一のクラシック音楽専門TVチャンネル。話題のコンサートからオペラ、バレエ、ドキュメンタリーまで、毎月100タイトル以上の音楽番組を放送中。クラシック音楽の名曲を、ホールの臨場感とともに毎日24時間お楽しみいただけます。スカパー！プレミアムサービス(637ch)、スカパー！プレミアムサービス光(637ch)、全国のケーブルテレビ局、ブロードバンドTVでご覧頂けます。【公式HP】<http://www.classica-jp.com/> 【公式Facebook】<https://www.facebook.com/classicajp> 【公式Twitter】https://twitter.com/classica_japan

■ 報道関係の方のお問い合わせ先 ■

(株)東北新社 デジタルメディア事業部 編成企画部

担当：林[m-hayashi@tfc.co.jp] TEL:03-5414-0305 FAX: 03-5414-0433

■ 一般の方のお問い合わせ先 ■

クラシカ・ジャパン カスタマーセンター

TEL: 045-330-2178(月～金9:30～18:30(祝日除く))

＜ヨナス・カウフマン＞ 昨年、来日公演が中止となり、今年8月に延期公演が予定される現代オペラ界のスーパースター。



©Lena Wunderlich

コンサート ヨナス・カウフマン「君こそ我が心のすべて～ライヴ・イン・ベルリン」

【日本初放送】5月14日(日) 21:00～22:15 他

1920～30年代にヨーロッパを席巻した黄金時代のオペレッタとヒット・ソングをオーケストラ伴奏で熱唱。1920年代最大のヒットとなった歌劇『死の都』から「この身にとどまるしあわせよ」ではドイツの人気ソプラノ、ユリア・クライターが共演。カウフマンのアンコールの定番「君はわが世界」「歌は世界を巡る」など、往年のヒット・ソングは見どころ満載。

[演奏]ベルリン放送交響楽団、ヨナス・カウフマン(テノール)ユリア・クライター(ソプラノ) [指揮]ヨッヘン・リーダー
[演目]レハール:喜歌劇『ジュディッタ』～「友よ、人生は生きる価値がある」他 [収録]2014年1月22日ベルリン・フンクハウス・ナレーバシュトゥーセ

ドキュメンタリー ヨナス・カウフマンが迎える「ドイツ・オペレッタの黄金時代」

【日本初放送】5月9日(火) 21:00～22:00 他

第一次世界大戦後の1919年からヒトラーが政権を握る1933年。この時代のベルリンは深刻な失業と政治的経済的危機に瀕し、人々はレハールやカールマンのオペレッタ、ヤン・キーブラら人気テノールが出演するトーキー映画に熱狂した。しかし、ナチス政権により音楽家たちは抑圧され、悲劇的な運命を辿る。彼らの遺されたフィルムやオペレッタ映画、報道映像など貴重な資料や証言と共にカウフマンが想いを馳せる。

[監督]トーマス・フォウト&ヴォルフガング・ヴンダーリヒ [制作]2014年

オペラ バリ・オペラ座2015「ファウストの劫罰」

【日本初放送】5月13日(土) 21:00～23:30 他

ドイツの文豪ゲーテの『ファウスト』が、こんな物語になってしまうのか、驚きを禁じ得ない番組。ファウストを宇宙物理学者スティーヴン・ホーキング博士に見立てるなど賛否両論の演出と大絶賛の演奏が話題を呼んだ。ファウストを演じるのは、ヨナス・カウフマン。ドラマティックな音楽に奇抜な演出と舞踊、あらゆるエンターテインメントの要素を駆使した総合芸術の一大スペクタクルは圧巻。

[出演]ヨナス・カウフマン(ファウスト)プリン・ターフェル(メフィストフェレス)他
[演目]ペリオーズ:4部からなる劇物語『ファウストの劫罰』Op.24
[指揮]フリッパ・ジョルダン[収録]2015年12月15日&17日バリ・オペラ座バステュー

＜フアン・ディエゴ・フロレス＞ 輝かしい高音で“100年に1人のテノール”と称される世界的人気のテノール歌手。



『フロレス「ザルトツブルク・リサイタル2015」』
©Marco Borrelli

ドキュメンタリー ドキュメンタリー「失われた歌劇「マティルデ・ディ・シャブラン」」

5月16日(火) 21:00～21:50 他

ペルーのリマで生まれ、1996年ロッシーニ・オペラ・フェスティバル『マティルデ・ディ・シャブラン』に23歳の若さで彗星の如く登場。瞬間に世界の頂点に昇りつめたフロレスのスター誕生となった公演のドキュメンタリー。フロレスのピアノリハーサルやGPでの輝かしい歌唱とインタビュもお楽しみいただける。

[出演]フアン・ディエゴ・フロレス(コラディーノ) エリザベス・フトラル(マティルデ・ディ・シャブラン)他 [監督]ロベルト・モレイラ [制作]1996年

オペラ ロッシーニ・オペラ・フェスティバル2012「マティルデ・ディ・シャブラン」

5月20日(土) 21:00～24:45 他

フロレスの超絶技巧、圧倒的なカリスマ的存在感は必見。指揮はイタリアの若手指揮者の筆頭ミケーレ・マリオッティ。マティルデ役には、今年3月新国立劇場「ランメルモールのルチア」公演が絶賛され、現在マリオッティ夫人でもあるオルガ・ペレチャツコ。

[出演]オルガ・ペレチャツコ(マティルデ) フアン・ディエゴ・フロレス(コラディーノ) 他
[指揮]ミケーレ・マリオッティ [演奏] ボローニャ歌劇場管弦楽団及び合唱団
[収録] 2012年8月 アドリアティック・アレーナ(ペーザロ)「ロッシーニ・オペラ・フェスティバル2012」

コンサート フロレス「ザルトツブルク・リサイタル2015」

5月21日(日) 21:00～22:35 他

イタリアとフランスの歌曲とオペラ・アリアを組み合わせ、アンコールではギターを弾きながらスペイン語の流行歌も熱唱。フロレス最大の魅力である高音と伸びやかな歌声はもちろん、茶目気たっぴりなエンターテイナーぶりも楽しめる。

[出演]フアン・ディエゴ・フロレス(テノール) [ピアノ]ヴィンチェンツォ・スカレーラ
[演目]パラスケ:ベサメ・ムーチョ、ガラルサノブルゴス:マラゲーニャ・サレローサ
[収録]2015年8月3日ザルトツブルク祝祭大劇場(ザルトツブルク)「ザルトツブルク音楽祭2015」

＜ブラシド・ドミンゴ＞ “三大テノール”の一人。類まれな表現力と美声で世界的人気を誇るスペイン出身のスーパースター



『恋人よ、わが命よ』ドミンゴ サルスエラを歌う
©Magdalena Lepka

オペラ ミラノ・スカラ座2016「二人のフォスカリ」

5月27日(土) 21:00～23:20 他

近年とみに人気と評価が高まっているヴェルディ初期作品『二人のフォスカリ』。“三大テノール”ブラシド・ドミンゴがイタリア・オペラの殿堂で“ヴェルディ・バリトンの最高峰”フランチェスコ・フォスカリを演じる。

[出演]ブラシド・ドミンゴ(フランチェスコ・フォスカリ)フランチェスコ・メーリ(ヤコポ・フォスカリ) アンナ・ピロツツィ(ルクレツィア)アンドレア・コンテッティ(ヤコポ・ロレーダーノ)他 [演目]ヴェルディ:3幕のトラジェディア・リリカ『二人のフォスカリ』 [指揮]ミケーレ・マリオッティ
[演奏]ミラノ・スカラ座管弦楽団及び合唱団 [収録]2016年2月25日ミラノ・スカラ座

コンサート ドミンゴ「わが心のセビリア」

5月23日(火) 21:00～22:05 他

ブラシド・ドミンゴが自ら案内役となり、セビリアを舞台にしたオペラの中から名シーン名アリアを、実在の美しい街路や歴史的建造物をバックに自ら歌い演じる。

[演奏]ブラシド・ドミンゴ(テノール&バリトン)他 [演目]歌劇『ドン・ジョヴァンニ』、『セビリアの理髪師』、『カルメン』他 [指揮]ジェイムズ・レヴァイン
[音声収録]1981年7月～8月ブレゲンツ[映像収録]1981年12月セビリア

コンサート 「恋人よ、わが命よ」ドミンゴ サルスエラを歌う

5月28日(日) 21:00～22:50 他

三大テノールのドミンゴが、オペラとは異なるサルスエラ(スペインの国民的歌芝居)歌手の一面を見せたエンターテインメント。

[演奏]ブラシド・ドミンゴ(テノール)アナ・マリア・マルティネス(ソプラノ) [指揮]ヘスス・ロベス・コボス[演目]サルスエラ『洗礼式』、『マラビリーヤ』より「恋人よ、わが命よ」他 [収録]2007年8月9日&12日ザルトツブルク祝祭大劇場「ザルトツブルク音楽祭」

■ 報道関係の方のお問い合わせ先 ■

(株)東北新社 デジタルメディア事業部 編成企画部

担当: 林[m-hayashi@tfc.co.jp] TEL:03-5414-0305 FAX: 03-5414-0433

■ 一般の方のお問い合わせ先 ■

クラシカ・ジャパン カスタマーセンター

TEL: 045-330-2178 (月～金9:30～18:30(祝日除く))